

進路だより「^{さい}犀」

進路だより 第2号
令和6年6月28日
大垣商業高等学校
定時制進路支援部

○ 求人票の受付が始まります

就職活動がスタートする時期になりました。今年度の日程を紹介します。卒業学年でない人も、どのような動きになるか確認をしておいてください。

日付	内容	詳細
7/1(月)～	求人票受付	求人票が公開されます。大量の求人票の中から、見学に行きたい企業を選んでいきます。
7/22(月)～	企業見学	企業を見学し、受験をするかどうか決めていきます。 受けたい企業が決まった人から、履歴書作成に入ります。
8/23(金)	卒業予定者登校日	進路に関する面談や、面接練習などを行います。
9/5(木)～	書類送付	履歴書、調査書などを企業に送付します。
9/16(月)～	就職試験	面接・小論文・一般常識など、企業により内容は異なります。

今年度から、県内に本社があり、就業場所が県内の企業に限り、履歴書をデータで作成してもよいことになりました。手書きは一文字でも間違えたら全て書き直しでしたので、かなり時間を短縮できます。その分、面接練習や一般常識の勉強などに時間を使いましょう。

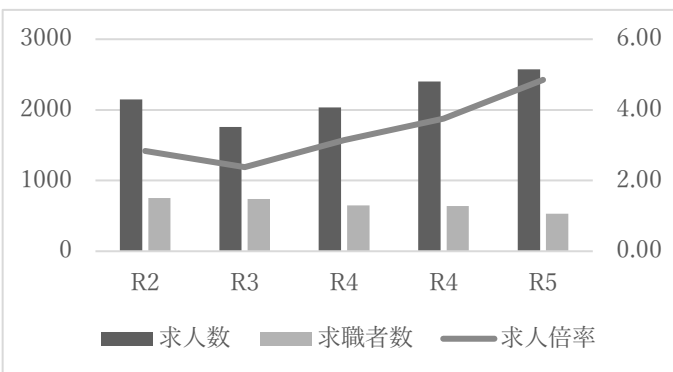


○ 就職活動の傾向

近年の求人数（求人票で募集されている人数）・求職者数（就職希望者数）・求人倍率（1人あたりいくつの求人があるか）は、次のようになっています。

高卒の求人・求職・求人倍率の推移
（大垣公共職業安定所管内）
出典：大垣公共職業安定所

	R2	R3	R4	R5	R6
求人数	2,146	1,757	2,035	2,401	2,575
求職者数	755	738	647	640	531
求人倍率	2.84	2.38	3.15	3.75	4.85



求人数が増加し、求職者数が減っているため、結果的に求人倍率は大幅に上昇しています。この高卒求人は、基本的に高校卒業時にしか受験できない求人です。一方、高校卒業時でなくても受けられる一般求人の求人倍率（大垣職安管内・令和6年3月）は1.28倍となっています。数字だけで見ると、高卒のタイミングで就職するチャンスはかなり広がっている状況です。

ただ、進学しないと就けない職業や、進学して初めて学べる内容は、世の中にたくさんあります。進学を選ぶ人は、進学して何を学びたいのか、卒業後どのように働きたいかを考え、進学する意味を自分の中でできるだけはっきりとさせておいてください。

就職を選ぶのか、進学を選ぶのかは非常に難しい問題であり、正解はありません。しかし、いつかは自ら選択しないとはいけません。さまざまな情報を集めた上で、後悔のない選択をしてほしいと思います。悩んでいることや困っていることがあれば、気軽に相談に来てください。